

教室 4：言い出す力と聞く力の行動特性評価

言い出す力（アサーション）と聞く力（傾聴力）はコミュニケーションの中で重要な要素に属する。この力が足りずに事故が起きたことが多い。ご自分がどの位置にいるか知ることが自己認識の強化の第一歩となる。この行動特性を自己評価できるツールは2018年2月にAGC千葉工場と当時のJXTG エネルギー根岸製油所が共同開発した。



所要 60 分

- | | |
|------------------------|------|
| 1) 言い出す力と聞く力の自己評価の意義の話 | 5 分 |
| 2) 言い出す力と聞く力のやりかた説明 | 5 分 |
| 3) 言い出す力と聞く力の音声再生で自己評価 | 20 分 |
| 4) 言い出す力と聞く力の向上策の講師解説 | 20 分 |
| 5) まとめ | |

演習参加者 10名までが定員でその会社が指定する時間に Teams か Zoom で配信します。
企業特設教室となります。

事前準備：演習記入用紙。用紙は開催1週間前に電子メールで送付されます。参加者はそれを印刷して演習を実施する。

講師料：総額税込み 44548 円、源泉税 4548 円 請求額 40000 円

音声ファイル 20000 円（実施要領書付き）付きです。

教室で使ったパワポも PDF で配布されます。

教室 5：思い込み・おっちょこちょいの行動特性評価

思い込みはたちが悪い。ノンテクニカルスキルの状況認識の段階での失敗のほとんどは正常性バイアスや確証性バイアスなど思い込み起因の事故につながっている。ご自分が思い込みが強いか弱い・おっちょこちょいが強いか弱いを知ることが自己認識の強化の第一歩となる。そして、これ起因の事故を防止していく。この行動特性を自己評価できるツールは 2014 年 9 月に AGC 千葉工場が開発した。

所要 60 分

- 1) 思い込み・おっちょこちよいの自己評価の意義の話 5分
- 2) 思い込みのパターン 15分
- 3) 思い込み・おっちょこちよいの音声再生で自己評価 20分
- 4) 思い込み・おっちょこちよいの向上策の講師解説 20分
- 5) まとめ

演習参加者 10名 その会社のオブザーバー4名まで無料でその会社が指定する時間に Teams で配信します。企業特設教室となります。

事前準備：演習記入用紙。用紙は開催1週間前に電子メールで送付されます。参加者はそれを印刷して演習を実施する。

講師料：総額税込み 44548 円、源泉税 4548 円 請求額 40000 円

音声ファイル 20000 円（実施要領書付き）付きです。

教室で使用了たパワポも PDF で配布されます。

教室 6：行動特性評価の成功への道

行動特性を自己診断することでご自分を客観的な数値でその度合を把握できる。

教室で取り扱う行動特性は思い込み、危険敢行性、危険感受性、注意力、コーチング力などが対象となっている。

把握後の自己認識はきづきの促進につながり、個人目標を作成して実行していくことで行動変容となり、その行動や言動が定着することを目指す。

行動特性の評価は最初の年度に成功することがその後の行動特性の評価の成功につながる。最初にうまくいかないとその後の、第二の行動特性の評価が成果を生みにくい。長年の AGC 千葉工場の経験と知恵で成功するやり方が考案された。成功するやり方と失敗するやり方をお話しします。

フォローアップ担当の方にとってはノンテクニカルスキル 2.0 の教室 12「その気にさせる会話術」が役立ちます。

- 1) 成功への道の話 30分
- 2) 個別相談室 20分くらい



参加者 10名まで何名でも OK その会社が指定する時間に Teams か Zoom で配信します。

企業特設教室となります。

事前準備：準備品はございません。

講師料：総額税込み 22274 円、源泉税 2274 円 請求額 20000 円

但し、教室 4、5 あるいは 11 の新Ⅱ教室を受講された方は無料。

その教室開催時間とは別に配信。

教室 4、5、11 の後に同一日に連続で受講されるのがよい。

受講者と調整して講師の指定時刻に開催

教室で使ったパワポも PDF は配布されません。

受講者の教室へのお声の振り返りシートからの抜粋

教室 4：言い出す力と聞く力の行動特性評価

言い出す勇氣と傾聴力で IK 法と命名しているのが良かったです。

聖人の弱点についても解説頂きありがとうございました。

2025 年 11 月 W 氏

IK マップは分かりやすく、内容を理解できました。

忙しく参加が難しいとは思いますが、役員や主管者クラスの方々にもぜひ受講して欲しいと感じました。

2025 年 11 月 S 氏

(南川はその後 2025 年 12 月に教室 18「傾聴力の向上」を制作しましたので役員クラスには教室 18 がいいかも。)

IK マップの作成について、嘘を付いたら実際とは違う分類になるというお話がありましたが、本人は無自覚の可能性もあるため、他人に評価してもらうようなやり方も面白そうと思いました。

(あの人よく話を遮るけど無自覚なんだろうな～等)

2025 年 11 月 F 氏

・少人数制かつ質疑応答の時間を十分に確保していただいたことで、理解が深まり、不明点を残すことなく研修を終えることができました。

質問への丁寧なご対応、誠にありがとうございました。講演の内容だけでなく、進行の工夫や伝え方にも多くの気づきがあり、非常に学びの多い機会となりました。

・自己評価により第三者的目線で自身を見ることで気にしていなかった面を知ることが出来た。

・図を用いていた為、視覚的にわかりやすかった。

・今回の教室参加者は、管理職やヒューマンスキル教育の事務局に加え、各現場の推進者(本教育の経験の浅い担当者)にも参加してもらったが、今後もそのスタイルを継続すべきか弊社側で再検討したい。

2025 年 7 月 A 氏

- ・ I Kにおいて、上下関係がある場合は上司やリーダーが聴く耳をもたないと、メンバーはそれ以降は言わなく懸念がある。
- ・ リーダー役の傾聴の姿勢やヒューマンスキルのポテンシャルにも左右されると思う。
- ・ 従って、全員を対象にした継続的な意識教育は必要と感じた。

2025 年 7 月 M 氏

聞き取りには全く支障ありませんでしたが、診断する際の読み上げ音声について、雑音が混ざっていたり、途中で少し途切れたりする点が少し気になりました。

2024 年 11 月 Y 氏

自身の特性を客観的に把握できることは弱点を知り補っていくために有用であり、来年度の社内でのノンテクニカルスキル教育に取り入れていきたいと思いました。

2024 年 11 月 U 氏

問題になっているのは言い出す勇氣では無く、周りの聞く構え方だと思います。

その力を付ける為にはどうしたら良いかを学ぶ機会が有れば良いのでは？

(言い出せない雰囲気を作らないように南川はその後 2025 年 12 月に教室 18「傾聴力の向上」を制作しました。)

2023 年 1 月 M 氏

コメント文：言い出すことができない上司の特性、職場の雰囲気、事業所の安全文化も大きく影響したので、ノンテクニカルスキル 2.0 のコンテンツ提供教室としてスモールリーダーシップやワークエンゲージメント関連のコンテンツを開発した。 2024.6.27 南川

実際に製造現場で工事協力会社員への注意喚起できる様になる為にはどうしたらいいの
か、といった目的もあり講義に参加しました。

今後、協力会社員への講義受講も必要かと感じました。

2023 年 1 月 S 氏

講師よりの的確な、明確なメッセージがあり言い出す勇氣として受け止めやすいテーマ講義
となった事で大変有意義であったと感じた。

本講義ではないが『言い出す勇氣』から管理職向けに『受け止める力』みたいな講義があ
るなら聴講したいと思う。

2023 年 1 月 Y 氏

(南川よりその後 2025 年 9 月に教室 17「心理的安全性の向上」を制作しました。)

共感できる項目が多々あり、分かりやすい内容であった。

2023 年 1 月 T 氏

実例を示しながらの説明で分かりやすかった。

2022 年 10 月 N 氏

自分の言い出す力、聞く力を客観的に評価することができた。

2022 年 10 月 H 氏

理解しやすい説明・内容でした。

2022 年 6 月 K 氏

教室 5：思い込み・おっちょこちょいの行動特性評価

オーオーマップの 4 分割で分かりやすく、

自己診断ができるのができるのが良いと思いました。

2024 年 12 月 O 氏

初めて OO マップをやってみて自分の特徴を具体的に知ることができ、面白かったです。ノンテクニカルスキルを学んでいくきっかけとしてこの演習はとても有意義だと感じました。本演習内でも取り上げていた KK マップも実施したいと考えています。

2024 年 12 月 T 氏

OO マップの回答も音声でお願いしたい。

目が良い方ではないので、画面と用紙を数回見ているとどの部分化が分からなくなる。

もっと早いうちに知っていればよかったと思う。

2024 年 12 月 H 氏

オーオーマップの演習で自身の行動特性を評価することができました。思い込みやおっちょこちょいな部分があると認識しましたので、何をするにも一呼吸おくことを心がけようと思いました。

2023 年 5 月 K 氏

声が聞き取りにくかった。

2023 年 5 月 M 氏

オーオーマップのような物を使うという考えには至ると思いますが、事前に話しをしていないと効果が薄いという事は知りませんでした。そして実際にその流れで行う事で確かに質問に真っ直ぐに向かう事が実感出来ました。多くの経験が基になっている講習なんだと感じる事が出来ました。なんとか自工場でも実施したいと思いました。

2023 年 5 月 F 氏

講義のみではなく、自己診断できるものを取り入れたり、音声での質問(人間の心理に対応した工夫)があり、全く飽きの来ない有意義な内容だった。

2023 年 5 月 M 氏

OO マップで、ハイリスクの方に対しての指導方法を知りたかった。 体験教室 5・6 を受講して、オーオーマップや失敗しない社内展開の方法を実事例(成功例)を元

2022 年 6 月 Y 氏

にお話をいただいた。

なるほど、このようにやるのかと、本当に納得感が得られた。

自社においても年間計画を立てて実行してみたいと思った。 2022 年 5 月 Y 氏

直近で災害発生させた職場の為、参加させて頂いた。 2022 年 5 月 K 氏

判定テストが良かった 2022 年 4 月 Y 氏

思い込みや、おっちょこちょいの診断で、自分が現在どのような状態か再確認できた。

2022 年 4 月 M 氏

・個人の思い込みやおっちょこちょい診断を把握することにより、指導方法を変えることでエラー防止に効果的であることがよく理解できた。 2022 年 4 月 I 氏

「自己を知れば事故は減る」は言えていると感じた 2022 年 4 月 N 氏

思い込み・決めつけ・おっちょこちょい・うっかり・ぼんやり防止方法と思い込みは、ベテランに多いことが勉強になりました。 2022 年 4 月 T 氏

・オーオーマップで自分のタイプを知ることができ、今後の業務で気をつけるべきことが見えた。

・ヒューマンエラーを無くす方法を再確認できた。 2022 年 4 月 F 氏

思い込み・おっちょこちょい判定ではあまり個人差が出ないかな、と感じていたが、出席者の中でも結構タイプの違いが出ていた。これを課員全員にさせて、そのタイプに応じた指導方法に活かす等、有用性を感じた。 2023 年 9 月 F 氏

現場オペレータの方で、特に急ぐ必要も本人に急ぐ案件があるわけでもないが、すべての作業を焦るようにやる担当者がおりました。

一点集中して周りが見えなくなる性格の担当者でありました。

この方は、結局焦ってのカッター作業で接創災害を起こしました。

性格だから仕方ない…のかもしれませんが、焦る、一点集中しすぎる方よりよいアドバイスの仕方があれば伺いたいです。 2023 年 3 月 O 氏

教室 6：行動特性評価の成功への道

単にマッピングするだけではなく。そこを起点に教育を進めること。個人毎の管理シートで手厚く指導をすすめることが理解できた。 2022 年 1 月 S 氏

自己管理シートを使い、いい育成面談をする重要性を認識した。 2020 年から多数